

新潟工科大学 研究室見学会 & 「変種変量のための現場のあり方」特別セミナー

企業がつくったものづくり大学として新潟工科大学の研究者（教員）が「どのような研究をどのような方法（装置）で行っているのか」、「どのような研究設備があるのか」を知っていただくため、研究室見学・紹介イベントを開催いたします。見学会に先立ちまして、これから主流になりつつある（なっている）変種変量に対応していく現場のあり方について、基本的な考え方や円滑に対応した企業の事例紹介、デジタルツールをうまく活用した事例を交えて、ご講話いただきます。多くの皆様の参加をお待ちしております。

日時 平成31年3月22日（金）
13時30分～16時00分

会場 新潟工科大学
原子力耐震・構造研究センター
地下1階 会議・演習室
(新潟県柏崎市大字藤橋1719)

プログラム

13:30 開会（13時00分 受付開始）

特別講演「（仮）変種変量の現場とデジタル技術の活用」

日本インダストリアル・エンジニアリング協会（日本IE協会）講師

（株）MEマネジメントサービス代表取締役 小川 正樹 氏 技術士（経営工学）

変種変量に対応していく、現場のあり方に、基本的な考え方、円滑に対応した企業の事例紹介やデジタルツールをうまく活用した事例についてご講演いただきます。

15:00 研究室見学・紹介

研究室① 村上 肇 教授（知能機械・情報通信学系）

ヒトの動きを計測して、「システムの最適化」に関連する情報を得る研究を紹介します。

研究室② 中村 誠 准教授（知能機械・情報通信学系）

マニュアルや特許などに応用可能なコンピュータを用いた法令文の解析に関する研究を紹介します。

研究室③ 小林義和 准教授（機械・素材科学系）

より早く安く精密な工業製品を生み出すために、コンピュータの可能性を探索しています。金属・樹脂素材の3次元プリンターを交えて紹介いたします。

研究室④ 富永 禎秀 風・流体工学研究センター長、教授（建築・都市環境学系）

「ものづくり」から「まちづくり」までの工学の様々な局面における「風」や「流れ」に関する数値シミュレーションと実験装置を使った研究を紹介します。

参加申込

E-mail、FAXのいずれかでお申込みください。

申込締切 3月19日(火)

主催：新潟工科大学地域産学交流センター

後援：新潟工科大学産学交流会

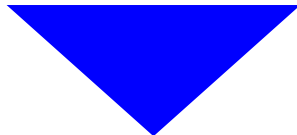


企業がつくったものづくり大学

新潟工科大学

新潟工科大学 研究室見学会 特別セミナー「変種変量のための現場のあり方」 参加申込書

以下の項目を明記の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。



新潟工科大学 地域産学交流センター
FAX 0257-22-8123

Mail : career-sangaku@adm.niit.ac.jp

平成31年3月19日(火)までにお申し込みください。

企業・団体情報	企業・団体名		
	所在地 〒 —		
	TEL :		FAX:
	E-mail :		
所属部署 ・ 役職		参加者名	
通信欄			

ご記入いただく個人情報は、当イベントの運営以外の目的には使用いたしません。

お問合せ・お申込み

新潟工科大学 地域産学交流センター
〒945-1195 柏崎市藤橋1719番地
Tel : 0257-22-8110 Fax : 0257-22-8123
Mail : career-sangaku@adm.niit.ac.jp